

# 一級建築士免許申請書

〔記入注意〕 数字は算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中に✓印を付けてください。  
 外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名及び免許の年月日を記入してください。

私は、一級建築士の免許を受けたいので本籍の記載のある住民票の写しを添え、申請します。  
 私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

年 月 日

国土交通大臣 氏名 .....  
 中央指定登録機関 殿  
 公益社団法人日本建築士会連合会

ふりがな 氏名			生年 月日	昭和 平成	年	月	日生	写真貼付欄 注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm * 写真の裏面に申請都道府県名と氏名を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。 * 顔の大きさは灰色部分程度のものとして下さい。 * 貼付した写真はカードに転写されます。
本籍			性別		男	女		
現住所	〒		電話					
試験	合格証書日付	平成 令和	年	月	日	合格証書番号	第 号	

欠 格 事 由	1 拘禁刑以上の刑に処せられたこと（刑法等の一部を改正する法律（令和4年法律第67号）による改正前の刑法（明治40年法律第45号）第13条に規定する禁錮以上の刑に処せられたことを含む。）がありますか。	ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input type="checkbox"/>
	あるときは、その罪及び刑 .....				
	あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	年	月	日	
	2 建築士法の規定に違反して、又は建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。	ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input type="checkbox"/>
	あるときは、その罪及び刑 .....				
あるときは、その刑の執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日	年	月	日		
3 建築士法第9条第1項第4号又は第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。	ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input type="checkbox"/>	
あるときは、その日	年	月	日		
4 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第号の規定により一級建築士、二級建築士又は木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。	ある	<input type="checkbox"/>	ない	<input type="checkbox"/>	
業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間	年	月	日から		
	年	月	日まで		
5 精神の機能の障害により一級建築士の業務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない状態ですか。	はい	<input type="checkbox"/>	いいえ	<input type="checkbox"/>	

※登録機関記載欄

※登録 番号	※登録 年月日	平成	年	月	日	※都道府県 受付番号
-----------	------------	----	---	---	---	---------------

登録免許税納付書領収証書・振替払込受付証明書 貼付欄  
 ※ここには原本を貼り付けてください。  
 ※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。